



公 立 大 学 法 人
埼 玉 県 立 大 学
概 要

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 2020年度版 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

- I 法人の概要等
 - 1 法人の概要
 - 2 役員一覧
 - 3 法人の組織
 - 4 法人の予算
- II 大学の概要等
 - 1 大学の概要
 - 2 大学の組織
 - 3 学生の納付金額
 - 4 入学試験の結果
 - 5 就職の状況
 - 6 国家試験の結果
 - 7 社会貢献の状況
 - 8 大学の施設等の概要

I 法人の概要等

1 法人の概要

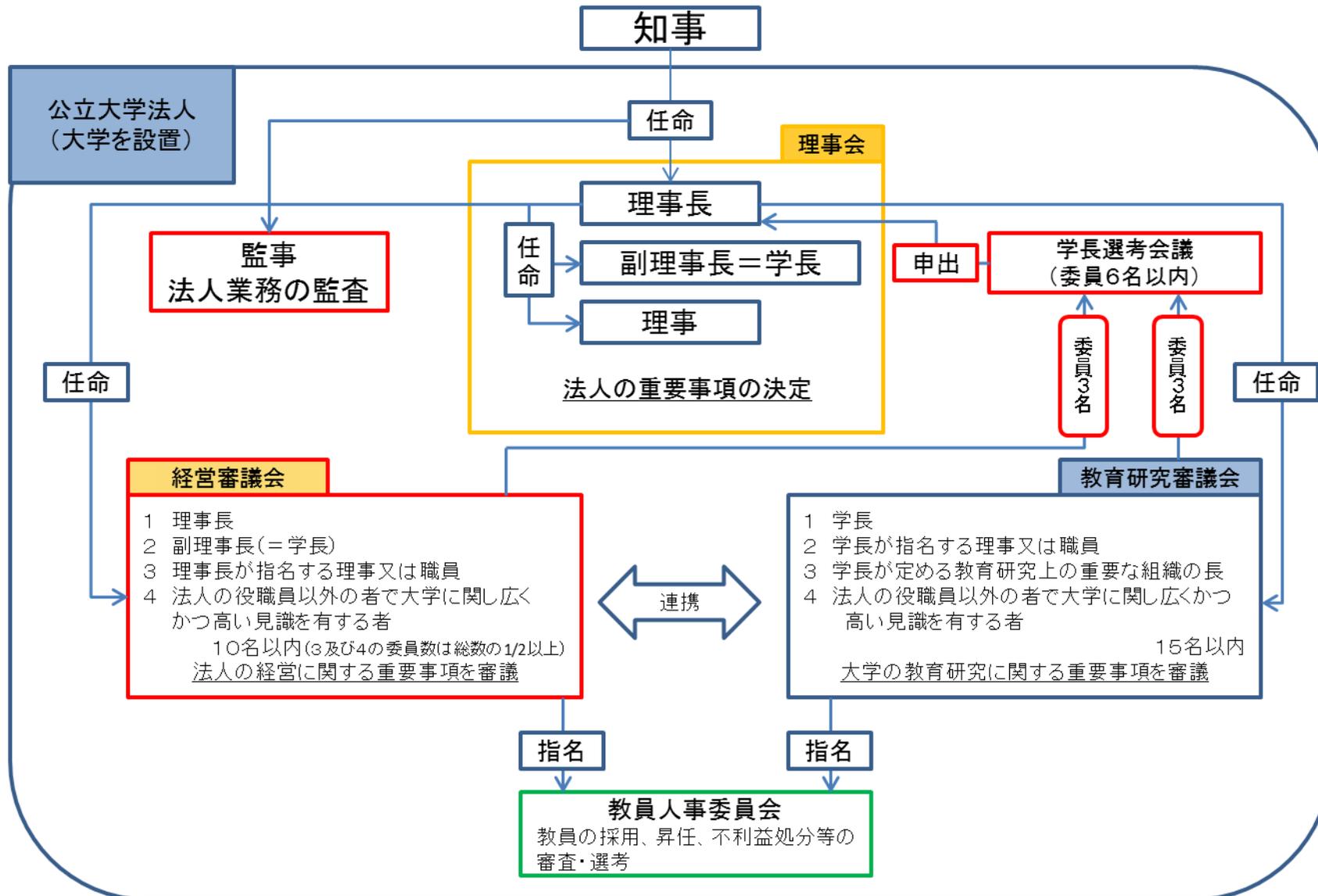
- ①名 称 公立大学法人埼玉県立大学
- ②設 立 年 月 日 2010年4月1日
- ③設 立 根 拠 地方独立行政法人法第7条及び第80条
- ④所 在 地 埼玉県越谷市三野宮820番地
- ⑤資 本 金 の 額 245億3,429万8,800円（土地及び建物）
- ⑥資本金のうち埼玉県の出資額 245億3,429万8,800円

2 役員一覧（2020年4月1日現在）

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	田中 滋	
副 理 事 長	萱場 一則	学長兼務
理 事	河原塚 聡	事務局長兼務
理 事	朝日 雅也	副学長兼務
理事〔非常勤〕	荻野 洋	埼玉高速鉄道株式会社 代表取締役社長
理事〔非常勤〕	菊地 敦子	一般財団法人公務人材開発協会 代表理事
監 事	荒井 伸夫	公認会計士
監 事	後閑 博	元埼玉県公営企業管理者

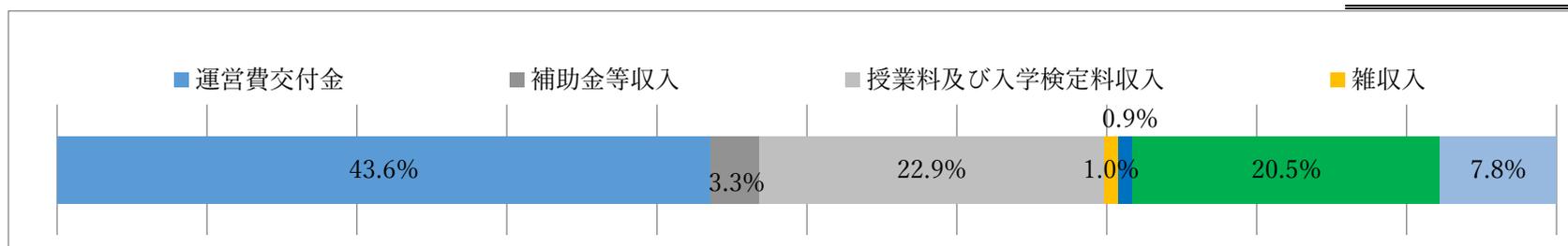
3 法人の組織

公立大学法人 埼玉県立大学 組織の概要

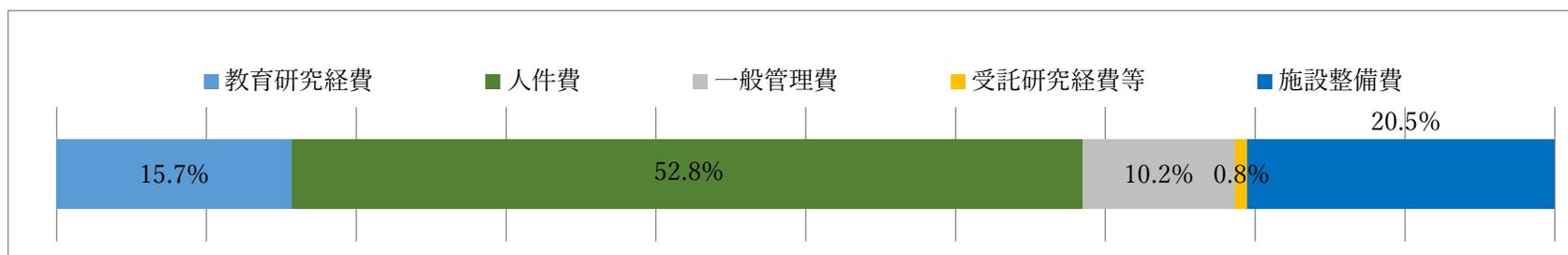


4 法人の予算（2020年度）

収入予算 ① 運営費交付金（法人の業務に必要な財源として埼玉県から交付）：	1,990,083	千円
② 補助金等収入（授業料等減免負担金として埼玉県から交付など）：	149,833	千円
③ 授業料及び入学金検定料収入（学生納付金）（学生の授業料、入学金、入学検定料）：	1,047,985	千円
④ 雑収入（財産貸付収入、講習料収入、科学研究費間接経費など）：	44,645	千円
⑤ 受託研究等収入及び寄附金収入（研究受託による外部資金、寄附金など）：	43,019	千円
⑥ 施設整備費補助金（大学施設の大規模改修経費として埼玉県から交付）：	937,243	千円
⑦ 目的積立金取崩収入（前中期目標期間から繰り越した積立金の取崩など）：	354,330	千円
合 計：	4,567,138	千円



支出予算 ① 教育研究経費（学生に対する教育経費、教員の研究経費など）：	717,813	千円
② 人件費（役員報酬、教職員の給与・共済負担金・退職手当など）：	2,408,306	千円
③ 一般管理費（事務運営費、事務システム運営費、学生募集経費など）：	466,126	千円
④ 受託研究経費及び寄附金事業費等（受託研究に要する経費、寄附金を使用した事業費）：	37,650	千円
⑤ 施設整備費（空気調和設備工事・ウッドデッキ関連工事など）：	937,243	千円
合 計：	4,567,138	千円

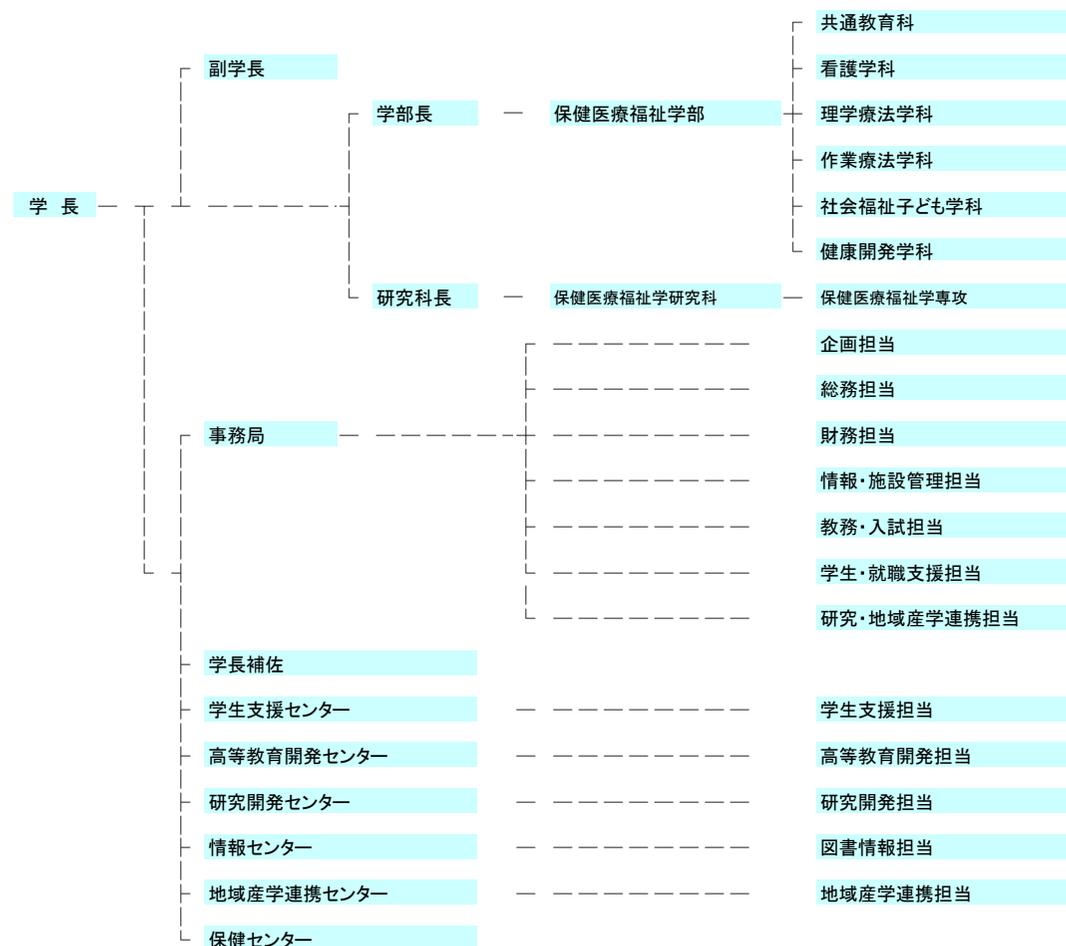


Ⅱ 大学の概要等

1 大学の概要

大 学 の 概 要						
① 設置根拠 学校教育法 第83条						
② 設置趣旨 保健、医療及び福祉の分野における幅広い高度なサービスに対応できる資質の高い人材の養成や指導的役割が果たせる人材の確保を図るとともに、保健、医療及び福祉に関する教育研究の中核となって地域社会に貢献する。						
③ 開学年月 1999年4月						
④ 学科、学生数 (2020年4月1日現在)						
(保健医療福祉学部)				(保健医療福祉学研究科 保健医療福祉学専攻)		
学 科 名	入学者	3年次 編入学者	総現員	課程・専修名	入学者	総現員
看護学科	133	19	572 (4)	博士前期課程	26	51 (2)
理学療法学科	40	0	168 (3)	看護学	5	14 (0)
作業療法学科	40	0	166 (3)	リハビリテーション学	13	24 (1)
社会福祉子ども学科	71	2	289 (2)	健康福祉科学	8	13 (1)
健康開発学科	116	0	473 (4)	博士後期課程	4	30 (2)
学部計	400	21	1,668 (16)	計	30	81 (4)
※ うち () 内は休学者数						

2 大学の組織（2020年4月1日現在）



大学の基本理念

本学は、陶冶、進取、創発を基本理念として、保健医療福祉に関する教育・研究の中核となって地域社会に貢献します。

【陶冶】

誠実で温かい心と主体性を持ち、多様な価値観を尊重する人間性を磨き高める。

【進取】

広く先達に学びつつ、未来を志向する教育・研究に取り組む。

【創発】

多様な連携を通じて、予測を遥かに超える新たな価値を創造する。

<2020年4月1日現在>

	人数	備考欄
学 長	1	
教 員	164	教授53 准教授83 助教27 助手1 ※特任教員を除く
事務職員	36	
合 計	201	

3 学生の納付金額（2020年度）

（単位：円）

区 分		金 額	
入 学 検定料	学 生	17,000	
	大 学 院 学 生	30,000	
	科目等履修生 聴 講 生	9,800	
入学料	学 生 大学院学生	県内	211,500
		県外	423,000
	科目等履修生 聴講生	県内	21,100
		県外	42,300
授業料	学 生 大 学 院 学 生	621,000	
	科目等履修生 聴 講 生	1単位 17,300	

- 2004年度の入学生から本学独自の授業料を適用
- 大学院長期履修学生の授業料にあつては、621,000円に博士前期課程の学生は2を乗じて得た額、また博士後期課程の学生は3を乗じて得た額を当該学生の修業年限の年数で除して得た額とする。ただし、修業年限の短縮が認められた長期履修学生にあつては、621,000円に博士前期課程の学生は2を乗じて得た額、また博士後期課程の学生は3を乗じて得た額から当該学生が在学した期間に納付すべき授業料の総額を控除した額を、当該学生の修業年限の残りの年数で除して得た額とする。

4 入学試験の結果（2020年度入学生）合格者、入学者、県内率（2020年4月1日現在）

（1）保健医療福祉学部

学科（専攻）	定員 （人）	志願者数 （人）	倍率※ ¹ （倍）	合格者数 （人）	入学者数 （人）	県内率※ ² （%）
看護学科	130	508	3.9	197	133	57.9
理学療法学科	40	176	4.4	45	40	57.5
作業療法学科	40	118	3.0	44	40	37.5
社会福祉子ども学科	70	218	3.1	76	71	53.5
(社会福祉学専攻)	50	139	2.8	55	51	49.0
(福祉子ども学専攻)	20	79	4.0	21	20	65.0
健康開発学科	115	410	3.6	135	116	44.0
(健康行動科学専攻)	45	93	2.1	56	45	46.7
(検査技術科学専攻)	40	187	4.7	45	40	40.0
(口腔保健科学専攻)	30	130	4.3	34	31	45.2
合 計	395	1,430	3.6	497	400	51.0

< 3年次編入学試験 >

学科（専攻）	定員 （人）	志願者数 （人）	倍率※ ¹ （倍）	合格者数 （人）	入学者数 （人）	県内率※ ² （%）
看護学科（A選抜 産科医療施設推薦）	若干名	0	—	—	—	—
看護学科（一般選抜）	20	51	2.6	20	19	36.8
社会福祉子ども学科（社会福祉学専攻）	若干名	7	—	3	2	0.0
合 計	20名+若干名	58	—	23	21	33.3

（2）保健医療福祉学研究科

研究科	定員 （人）	志願者数 （人）	倍率※ ¹ （倍）	合格者数 （人）	入学者数 （人）	県内率※ ² （%）
保健医療福祉学専攻 博士前期課程	20	36	1.8	26	26	73.1
保健医療福祉学専攻 博士後期課程	6	4	0.7	4	4	50.0

※1 倍率＝志願者数／定員

※2 県内率＝県内出身者／入学者

5 就職の状況

(1) 保健医療福祉学部 (2019年度卒業生)

<2020年5月1日現在>

学 科	卒業者 (人) A	就 職 者		進学者 (人) E	就職・進学を希望 しないもの F	その他 (人) G	進路決定率 (%) (B+E) / (A-F)
		(人) B	県内(人)				
看護	154	146	86	5	1	2	98.7
理学療法	40	35	23	*7	1	0	100.0
作業療法	37	37	18	0	0	0	100.0
社会福祉子ども	76	74	34	0	1	1	98.7
健康開発	121	106	35	8	5	2	98.3
合 計	428	398	196	*20	8	5	98.8

* 就職かつ進学する者 (3名) を含む人数

(2) 大学院保健医療福祉学研究科 (2019年度修了生)

<2020年5月1日現在>

課 程	専 修	修了者 (人)	就 職 者		進学者 (人)	その他 (人)	進路決定率 (%)
			(人)	県内(人)			
修士課程 博士前期課程	看護学専修	13	12	7	*1	1	92.3
	リハビリテーション学専修	13	11	9	1	1	92.3
	健康福祉科学専修	5	5	2	0	0	100.0
博士後期課程		9	9	8	0	0	100.0
合 計		40	37	26	*2	2	95.0

* 就職かつ進学する者 (1名) を含む人数

6 国家試験の結果 (2019年度卒業生)

職 種	学 科	受験者数 (人)	合格者数 (人)	不合格者数 (人)	本学合格率 (%)	全国合格率(新卒) (%)
看護師	看護学科	134	131	3	97.8	94.7
保健師	看護学科	38	38	0	100.0	96.3
助産師	看護学科	23	23	0	100.0	99.5
理学療法士	理学療法学科	40	39	1	97.5	93.2
作業療法士	作業療法学科	37	36	1	97.3	94.2
社会福祉士	社会福祉学科	62	47	15	75.8	55.5
精神保健福祉士	社会福祉学科	10	10	0	100.0	81.4
臨床検査技師	健康開発学科	42	39	3	92.9	83.1
歯科衛生士	健康開発学科	31	30	1	96.8	96.2

7 研究の状況

(1) 科学研究費補助金の採択状況 (2020年4月1日現在)

- ・採択件数：78件 (うち新規採択件数 31件) ※学内では、教員全員に申請を義務付けている。
- ・交付金額：100,710千円 (1件当たり平均 約1,290千円)

(2) 受託・共同研究、補助事業の状況 (2019年度実績)

① 受託・共同研究 15件 26,978千円

(主な内容)

- ・埼玉県 健康長寿課 (糖尿病性腎症重症化予防対策事業 医療費抑制効果推計業務) 3,300千円
- ・東ソー(株) 液体クロマトグラフィーによるリポ蛋白分析に関する共同研究 800千円

② 補助事業 1件 15,653千円

(主な内容)

- ・厚労省 老人保健健康増進等事業 (産学官協働による地域包括ケアシステムの効果的・効率的な構築支援に関する調査研究事業) 15,653千円

(3) 研究開発センターにおけるプロジェクト

右記の4つのプロジェクトを実施。

(2020年4月1日現在)

プロジェクト	1	人生での最終段階に向けた医療・ケアに関する住民の意思表示プロセスを推進する研修プログラムの開発
	2	通所介護における生活行為の向上を視点としたマネジメントに関する研究
	3	シームレスながん医療を推進するコーディネート能力向上プログラムの開発と有効性の検討
	4	小学生と大学生の異年齢交流が子供の社会性に与える影響

(4) 地域包括ケアを推進する取組 (2019年度実績)

- ①国の施策の方向性や基本的な考え方を学ぶ → 研究開発センターシンポジウム 1回
- ②地域包括ケアに関わる関係者の実践力を高める → 地域包括ケア推進セミナー 2回
- ③地域資源の開発を通じて実践者への支援体制を強化する → 地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議 4回

8 社会貢献の状況

(1) 社会貢献事業の状況（2019年度）

- ア 一般県民向け公開講座の状況 18講座（延べ44回 1,303人）
 ・子ども劇場 ・生命科学体験教室
 ・夏休みこども講座～食品添加物の検査をしてみよう！～ ・浦和レッズ親子サッカー教室
 ・損なわれた関係を正し修復するR J対話体験会 ・高齢者の身体と理学療法 ほか
- イ 保健医療福祉従事者向け専門職講座の状況 13講座（延べ71回 1,958人）
 ・認定看護師教育課程フォローアップ研修 ・埼玉精神看護・精神地域ケア事例検討会
 ・養護教諭実践事例検討会 ・臨床家のための看護研究セミナー
 ・教育責任者の中長期支援プログラム ・看護教員の教育実践能力を鍛える ほか
- ウ 企業・自治体と連携した地域貢献事業
 ・りそなキッズマネーアカデミー（埼玉りそな銀行） ・子ども大学こしがや・まつぶし（越谷市、松伏町）
 ・見えないチカラを伸ばし夢をつかむリアル体験事業「看護師になりたい」（埼玉県）

エ 施設開放の実績

年 度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	
貸出件数	386	383	368	307	329	284	242	213	261	208	(件)
利用延べ人数	14,772	17,303	17,591	12,851	12,923	15,996	14,543	12,421	16,444	11,235	(人)

オ 図書館の県民（県内在住・在勤・在学）の利用

年 度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	
利用者数	736	872	893	930	874	833	769	712	708	648	(人)
貸出者数	1,000	1,317	1,529	1,913	1,911	1,858	1,804	1,417	1,256	1,118	(人)
貸出冊数	2,275	3,075	3,416	3,992	4,094	4,094	3,867	3,106	2,755	2,745	(冊)

(2) 県内市町村・団体等の審議会委員の就任状況（2019年度） 委員就任：220件

(3) 講演会・研修会等での講師の状況（2019年度） 講演回数：395回

9 大学の施設等の概要

(1) 施設の規模

敷地面積 : 102,260[㎡]
建築面積 : 34,030[㎡]
建物延床面積 : 54,000[㎡]
構造規模 : 鉄骨鉄筋コンクリート造4階建

(2) 施設の概要

- ① 本部棟
事務室、防災センター、保健センター等
客席数805席の講堂
食堂、売店
- ② 教室棟
北棟、南棟、共通施設棟、教育研修センター
- ③ 情報センター（図書館）
- ④ スポーツ施設
体育館、グラウンド、テニスコート

(3) 設備上の特色

- ① 福祉対策
ア バリアフリーなアクセスのための段差の解消やエレベーターを設置
イ 点字ブロック、点字案内板、音声標識ガイドなどの障害者対策を整備
- ② 防災対策
ア 耐震設計に配慮された建物構造体
イ 非常用発電装置（最大72時間）、防災備蓄庫
ウ 非常用飲料水確保のための耐震性貯水槽（100^{m³}）、非常用井戸
- ③ 省エネ対策
ア 環境調整型空調システム（パッシブソーラー）の採用
イ 85kWの発電能力を有する太陽光発電装置
ウ 太陽熱利用温水器の設置
エ 雨水の再利用（トイレの洗浄水、芝の散水）